

ZENSATO Monthly News

(全里マンズリーニュース)

2015 年 6・7 月号 VOL.67.

第 68 号 2015 年 6 月 30 日 (火) (公財) 全国里親会

◆全国里親会、評議員会を開催

全国里親会は、現評議員の任期が 6 月 10 日をもって満了となることから、6 月 5 日 (金)、評議員選定委員会が開催され、新しい評議員が選ばれました。新評議員の任期は、定款第 15 条により 6 月 11 日から 4 年後の定時評議員会の終結のときまでとなります。よろしくご指導ご協力をお願いします。6 月 10 日の 26 年度事業及び決算に関する評議員会では、辞任した 3 名の理事の後任についても決められました。

◆ルーモス CEO の ムルヘアさんが来日

ハリリー・ポッターの著者、J. K. ローリングさんが創設したイギリスの非営利団体ルーモスは、世界中の子どもが施設ではなく家庭で暮らすための活動を行っています。そのルーモスの CEO、ジョルジェット・ムルヘアさん、政策アナリストのアンドル・ユルモスさんが、日本財団の招きで来日し、講演や視察を行いました。

全国里親会も協力して行われた日本財団での 6 月 8 日 (月) のシンポジウムでは「ルーモスからの提言 子どもが家庭で暮らす社会にむけての道しるべ～中央・東ヨーロッパで家庭養護を推進してきた経験から～」と題して講演が行われました。

◆里親制度の啓発のためチラシを制作しております

里親という言葉は知っていても、里親制度に関する一般の認知度はまだかなり低いようです。各都道府県においては、いろいろな機会に広報に勤めていますが、全国里親会では「里親制度についてのご案内」のチラシを作成しています。A4 サイズ、両面カラーですが、裏面に問い合わせ先 (最寄りの児童相談所名などを印刷できるようにしています。印刷は 100 枚から 100 枚単位でご注文に応じます。

(例：500 枚印刷 1 枚当り @27.50 円、1,000 枚 @22.50 円、連絡先を印刷しない場合 1 枚当り @10.5 円)

◆横浜市の里親会が中長期ビジョンを策定

横浜市の里親会「こどもみらい横浜」(会長：新井●)では、<こどもみらい横浜中長期ビジョン>を策定しました。

ビジョンとしては「社会的養護を必要とする子どもの最善の利益のために、家庭養護に必要となる里親の確保および特別養子縁組を含む委託推進の支援を行う。縁組・養育里親の養育スキルの向上、会員同士の相互支援を実施することができる養子縁組世帯を含む里親等 (フ

ァミリーホームを含む) の組織を実現する。その結果、2030 年において乳児の里親委託率 100% を目指し、国が進める里親等委託率 30% の家庭養護推進に寄与する」としています。

年度ごとに達成目標を掲げ、また 2020 年までの中期目標に向けた取り組みを定めています。

各里親会の動きをお知らせください。ユニークな動きについては紙面でご紹介していきます。

◆改正育児・介護休業法の行方

育児・介護休業法の改正のための見直しが行われています。里親の養育、養子縁組の監護期間についても育休の対象とすべきであるとして全国里親会も要望していますが、最近行われた「個別課題についての検討①」によると、養育里親には手当が出ていることや福祉上の制度であり対象としなくてもよいのではないか、特別養子縁組の監護期間についても、育児休業は 1 歳までなので 1 歳までとすべきではないか、などの意見が出ています。

◆養子縁組の研究書がまとまる

厚生労働科学研究費助成金で行われている「国内外における養子縁組の現状と子どものウエルビーイングを考慮した、その実践手続きのあり方に関する研究」(研究代表者：林浩康) の平成 26 年度版がこのほどまとまりました。

研究の分野としては「児童相談所における養子縁組研究」、「民間機関における養子縁組調査研究」、「日本の国際養子縁組の調査研究」、「海外における養子縁組制度と実務に関する研究」からなっています。

報告書冒頭の「総括研究報告」には、研究の概要とともに提言がなされており、今後どのようなことに取り組むべきかが示されています。

提言としては、子どものパーマネンシー保障の具体化のためにも実務のあり方が提示されるべき、業務の特殊性から長期勤務の可能な専門職化が必要、里親認定の審議会の開催回数を増やすべき、児童相談所の全養護相談のうち養子縁組相談は 0.25% しか占めていない、今後は養子縁組が社会的養護の一翼を担う重要な受け皿であり児童相談所職員が認識を深めるべきである、養子縁組家庭の支援を行う枠組みを作ることが求められる、養子縁組ケースの記録の保管と出自を知る権利の擁護、養子縁組の希望する里親への管外委託や新生児の養子縁組あっせん、実親の養育困難が判断された児童の早期の養親候補者の選定など、が述べられています。

りっぷ ・里親会リーダー研修会 (東日本 8/30・31、西日本 9/18・19 各 15 組 30 名)、・ユースの集い (東日本 7/1 1 西日本 10/24.25)、・女性リーダーセミナー (東日本 1/23・24 西日本 10/10・11) ・全国里親大会 10/24・25 鹿児島県霧島市 (会長会議 10/24 午前)、女性会長会議・懇親会 10/23)